

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念・基本方針を実践につなげられているかを振り返る機会を設けたり、実践に向けた目標を策定して取り組む等、理念の実践に向けて職員が参画して具体的に取り組む仕組みづくり	理念・基本方針につながる業務を洗い出し、実践を目標とする	「入居者の安心安全な生活」…経営会議【リスク管理委員会】で毎月の事故事例検討と前回対策の評価をしている 「職員の自立自省からの自己実現」…社内全体で半期ごとの目標設定と振り返りを行っている 「地域への社会貢献」…コロナ禍でも可能な事をGH会議で検討する	12ヶ月
2	26	PDCAサイクルにもとづく取り組みがされているが、介護計画見直し時のADL・IADLの再アセスメントとモニタリング評価が明確になる工夫が必要	介護サマリーを作成し、ADL・IADLの再アセスメントとモニタリング評価を行い、健康状態ともリンクする	カンファレンス(定期、緊急)のタイミングで介護サマリーを作成する	6ヶ月
3	52	日常生活の中で季節感が感じられる環境づくりの工夫が必要	季節行事での飾り付けはされているが、その期間以外の飾り付けが無い。魅力的な飾り付けは居室への持ち帰り、取り合いなどが起きるため、トラブルの起きない方法を考える	節句(1/7七草、3/3ひな祭り、5/5端午の節句、7/7七夕祭り、9/9菊)、正月、豆まき、お盆、アルテ祭り、ハロウィン、クリスマス …行事食、飾り付け 等 季節の花…フラワーアレンジメントで活けてリビングに飾っている	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。